



ソフトウェア マネージャを使用した Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェア、言語パック、およびフォントのアップグレード

初版:2016/10/10

このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェア マネージャを使用した次の操作について説明します。

- サポートされているアップグレードパスで、Cisco Stadium Vision Director (リリース 4.1 以降) をすでに実行している既存サーバを以降のリリースにアップグレードします。
- 言語パックおよびフォントをインストールします。

このモジュールでは、次のトピックについて取り上げます。

- [ベストプラクティス \[英語\] \(29 ページ\)](#)
- [前提条件 \(30 ページ\)](#)
- [ソフトウェア マネージャを使用した既存の Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェア アップグレードの詳細 \(31 ページ\)](#)
- [アップグレード作業 \(31 ページ\)](#)
- [言語パックのインストール \(35 ページ\)](#)
- [フォントのインストール \(36 ページ\)](#)
- [次の作業 \(38 ページ\)](#)

ベストプラクティス [英語]

注意:アップグレード前に RAID 設定を変更しないでください。

既存の Cisco Stadium Vision Director または Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバのアップグレードを開始する前に、次のベストプラクティスを考慮してください。

- スケジュールされたイベントの前にアップグレードを完了および確認し、発生する可能性がある予期しない問題を解決する時間が十分にある場合は、サーバでアップグレードを実行するのに適切なダウンタイムを選択します。
- ソフトウェア リリースのハードウェアおよびソフトウェア要件、変更、重要な注意事項、および警告についての最新情報は、『[Release Notes for Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0](#)』[英語] を参照してください。

前提条件

- Cisco Vision ソリューションをサポートするその他のデバイスに必要なハードウェアおよびソフトウェアのバージョンには特に注意し、必要に応じてデバイスをアップグレードします。たとえば、一般的に、DMP ハードウェアでは特定のファームウェアバージョンのみがサポートされます。または、Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェアがサポートする追加機能の提供には、新しいファームウェアバージョンが必要です。
- プライマリ サーバとセカンダリ サーバのバックアップおよび復元を実行します。
 - 現在アクティブなプライマリ サーバのバックアップを実行します。
 - スタンバイのセカンダリ サーバでバックアップ データを復元します。

注: 復元を実行するには、セカンダリ サーバで `config` サービスを実行している必要があります。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバでのバックアップおよび復元の詳細については、『[Cisco Vision Administration Guide: Dynamic Signage Director](#)』[英語] の「[Backing Up and Restoring Cisco Vision Dynamic Signage Director Servers](#)」[英語] モジュールを参照してください。

- セカンダリ サーバをプライマリに格上げします。

セカンダリ サーバからプライマリへの格上げの詳細については、『[Cisco Vision Administration Guide: Dynamic Signage Director](#)』[英語] の「[Configuring Failover Between Redundant Cisco Vision Dynamic Signage Director Servers](#)」[英語] モジュールを参照してください。
- 格上げされたセカンダリ サーバにアクセスして、アップグレードを実行します。
- アップグレード前に BIOS でブート順序を確認します(起動時に F2 を押します)。仮想 DVD は、プラットフォーム 3 サーバのプライマリ ブート デバイスにする必要があります。
- Linux シェルを誤って閉じたり、ネットワークが切断された場合に中断したインストール プロセスからリカバリすることは難しいため、アップグレード中にセッションが切断された場合にアップグレードを正常に完了できるサーバ コンソール接続の方法を使用することを強く推奨します。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに直接接続されたモニタおよびキーボードを使用してこれを実行し、Web ブラウザ インターフェイスにログインすることができます。

前提条件

サーバをアップグレードする前に、次の要件を満たしていることを確認します。

- サーバが Cisco StadiumVision Director リリース 4.1.0-508 (SP1) 以降を実行している。
- ISO アップグレードイメージをアップロードするサーバの IP アドレスがある。URL の一部としてこの情報を使用して、ISO アップロード ユーティリティにアクセスする必要があります。
- Cisco Vision Dynamic Signage Director についてサポートされているブラウザ バージョンがある。最新のサポートされるブラウザの詳細については、『[Release Notes for Cisco Vision Dynamic Signage Director リリース 5.0](#)』[英語] を参照してください。

ソフトウェア マネージャを使用した既存の Cisco Vision Dynamic Signage Director ソフトウェア アップグレードの詳細

Cisco Vision Dynamic Signage Director の ISO アップグレード手順には、次の作業含まれています。

1. Cisco.com のソフトウェア ダウンロード サイトから、ISO サービス パックまたはアップグレード ファイルをダウンロードします。
2. ソフトウェア マネージャを使用して、ラップトップから Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに ISO ファイルをアップロードします。
3. ソフトウェア マネージャのインストール機能を使用して、ISO イメージをインストールします。

ISO アップグレード ファイル

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに複数の ISO アップグレード ファイルを保存できます。ファイルは、インストールするファイルを選択するソフトウェア マネージャの Web ブラウザ インターフェイスに、バージョン番号および ISO ファイル名とともに表示されます。

ディスク メンテナンス

ISO アップグレード ファイルの自動エージング機能はありませんが、ソフトウェア マネージャでファイルを直接削除できません。また、ISO ファイルは TUI 経由で削除することもできます ([トラブルシューティング (Troubleshooting)] > [ディスク モニタリング (Disk Monitoring)] > [ファイルの削除 (Delete Files)] > [ISO ファイルのクリーンアップグレード (Clean upgrade ISO files)])。

管理ダッシュボードには、ディスク使用率のゲージがあります。または、TUI を使用してファイル システム使用率を確認することができます。

注: 現在のリリース 4.1 システムに言語パックをインストールしている場合にディスク容量を維持するには、アップグレードする前にソフトウェア マネージャを使用してリリース 4.1 の言語ファイルを削除します。これらを削除しなくても、システムに問題はありません。ただし、アップグレード後、削除する言語ファイルはソフトウェア マネージャに表示されず、ストレージに残ります。

アップグレード作業

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバをアップグレードするには、次の作業を実行します。

- [Cisco.com からの ISO アップグレード ファイルのダウンロード \(32 ページ\)](#) (必須)
- [Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバへの ISO アップグレード ファイルのアップロードおよびインストール \(32 ページ\)](#) (必須)
- [Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの再起動 \(34 ページ\)](#) (必須)
- [言語パックのインストール \(35 ページ\)](#) (適宜)
- [カスタム フォントの再アクティブ化 \(34 ページ\)](#) (適宜)
- [Cisco DMP 4310G デバイスのフラッシュ テンプレートのステージング \(34 ページ\)](#) (必須)
- [Cisco DMP 4310G のグローバル DMP 設定の導入 \(35 ページ\)](#) (必須)

Cisco.com からの ISO アップグレードファイルのダウンロード

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバにインストールするために、アクセスできる場所(ラップトップ コンピュータなど)にアップグレードファイルをダウンロードします。

ISO アップグレードファイルをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. Cisco StadiumVision Director ソフトウェアのダウンロードサイトに移動します。

注: このサイト ページには、[Cisco StadiumVision Director 製品サポート ページ](#)から [ソフトウェアのダウンロード (Download Software)] > [Cisco StadiumVision Director (Cisco StadiumVision Director)] をクリックするとアクセスできます。

2. ISO アップグレードファイルまたはサービス パック ファイル(使用できる場合)と、オプションのコンパニオン MD5 チェックサム ファイルを選択して、ダウンロードします。

表 1 に、ISO アップグレードに使用されるファイル名の表記法を示します。

注: SVD-REMOTE 用ではなく、SV-DIRECTOR 用の ISO を選択してください。

表 1 ISO アップグレードファイル名の表記法

ハードウェア製品 ID	ファイル名の表記法 ¹
SV-PLATFORM3=	<ul style="list-style-type: none"> ■ SV-DIRECTOR-UPGRADE-5.0.0-<i>nnn</i>.x86_64.iso ■ SV-DIRECTOR-UPGRADE-5.0.0-<i>nnn</i>.x86_64.iso.md5sum

1. 「*nnn*」は、ファイルのイメージのビルド番号を表します。

次のいずれかの方法を使用して、ファイルをダウンロードできます。

- 両方のファイルを一度にダウンロードします。各ファイルを選択して、[カートに追加 (Add to Cart)] をクリックします。ダウンロード ページ上部で、[カート (2 個のアイテム) をダウンロード (Download Cart (2 items))] リンクをクリックします。
- 各ファイルを個別にダウンロードします。各ファイルのファイル選択ボックスの [今すぐダウンロード (Download Now)] ボタンをクリックします。

3. (任意) ダウンロードからアップグレードファイルの整合性を確認するには、ソフトウェア マネージャ UI を使用して、.iso ファイルでチェックサムを確認します。

md5 チェックサムは、システムによって計算され、ソフトウェア マネージャ UI に表示されます。UI に表示されるものとダウンロードされた md5 チェックサムを比較します。

値は一致している必要があります。一致していない場合は、ダウンロードを再試行します。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバへの ISO アップグレードファイルのアップロードおよびインストール

Cisco.com から ISO アップグレードファイルをダウンロードしたら、ソフトウェア マネージャを使用して、そのファイルを Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバにアップロードし、アップグレードイメージをインストールします。

前提条件

ファイルをアップロードするサーバの IP アドレスと、Cisco Vision Dynamic Signage Director についてサポートされているブラウザバージョンが必要です。

アップグレード作業

タスク

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバに ISO アップグレード ファイルをアップロードおよびインストールするには、次の手順を実行します。

1. Cisco Vision Dynamic Signage Director に管理者としてログインします。
2. ブラウザから、次の URL に移動します。`x.x.x.x` は、アップグレードソフトウェアをアップロードするサーバの IP アドレスに置き換えられます。
3. [ソフトウェアの管理 (Manage Software)] をクリックします。
4. [アップグレード (Upgrade)] タブから、[アップロード (Upload)] をクリックします(図 1(33 ページ))。

図 1 ISO ファイルの選択およびアップロード



5. Cisco.com からダウンロードした ISO アップグレード ファイルの場所に移動します。アップロードするファイルを選択して、[開く (Open)] をクリックします。ファイルがサーバに送信されます。

ISO のアップロードが完了すると、次のいずれかが発生します。

- イメージが正常に確認およびアップロードされると、ISO イメージがアップロードされたことを示すメッセージが表示されます。
- イメージのアップロードが何らかの理由で失敗すると、アップロードを再試行する必要があります。

注意: アップロードには数分かかることがあります。アップロードプロセスの実行中は、ソフトウェア マネージャ ページを更新またはリロードしないでください。中断すると、アップロード中の ISO イメージが破損します。

6. [Install (インストール)] をクリックします。
7. インストールプロセスが始まり、ステータス メッセージが表示されます。
8. インストールが完了すると、Cisco Vision Dynamic Signage Director サービスが再起動されます。

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバの再起動

Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバを再起動するには、次の手順を実行します。

1. インストーラとして TUI にログインします。
TUI のメイン メニューが表示されます。
2. [Cisco Vision サーバの管理 (Cisco Vision Server Administration)] メニューに移動します。
3. [再起動 (Reboot)] を選択します。
4. 確認プロンプトで、Y を押して再起動プロセスを開始します。

カスタム フォントの再アクティブ化

アップグレード前に、ウィジェット ツールで使用するカスタム フォントをすでにインストールしている場合、アップグレードした後にソフトウェア マネージャからこれらのフォントを再アクティブ化する必要があります。

カスタム フォントを再アクティブ化するには、次の手順を実行します。

1. Cisco Vision Dynamic Signage Director のメインメニューから、[ソフトウェアの管理 (Manage Software)] をクリックします。
2. ソフトウェア マネージャ画面から、[フォント (Fonts)] をクリックします。
3. アクティブ化するフォントを選択します。
4. [選択項目のアクティブ化 (Activate Selected)] をクリックします。
5. (Cisco DMP 4310G のみ) フラッシュ テンプレートをステージングします。

[Cisco DMP 4310G デバイスのフラッシュ テンプレートのステージング \(34 ページ\)](#) を参照してください。

Cisco DMP 4310G デバイスのフラッシュ テンプレートのステージング

注: この作業は、Cisco DMP 4310G デバイスのアップグレード、カスタム フォントのインストール、および言語パックのインストール後に実行する必要があります。

Cisco Vision Dynamic Signage Director フラッシュ テンプレート (.swf ファイル) に行われた変更が **Cisco DMP 4310G** に導入されていることを確認するには、次の手順を実行します。

1. 管理ダッシュボードに移動します。
2. [DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] ダッシュボード ドロワから、次のコマンドパスに移動します。
[DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] > [DMP のインストール (DMP Install)] > [テンプレートのステージング (Stage Template)]。
3. コマンドを適用する必要があるすべての Cisco DMP 4310G デバイスを選択します。

注: 異なるタイプのメディア プレーヤー デバイスを混合して導入している場合、検索フィルタを使用してモデルごとに検索し、DMP 4310 デバイスのみを選択することができます。

4. 再生ボタンをクリックして、選択されたデバイスに対してコマンドを実行します。

Cisco DMP 4310G のグローバル DMP 設定の導入

すべての Cisco DMP 4310G デバイスにグローバル MIB 変数の設定を適用するには、次の手順を実行します。

1. 管理ダッシュボードに移動します。
2. [DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] ダッシュボード ドロワから、次のコマンドパスに移動します。
[DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] > [グローバル (Global)] > [グローバル DMP 設定 (Global DMP Settings)]。
3. コマンドを適用する必要があるすべての DMP デバイスを選択します。
4. 再生ボタンをクリックして、選択された Cisco DMP 4310G デバイスでコマンドを実行します。

言語パックのインストール

注: 言語パックは、リリース固有です。必須の 5.0 リリースをインストールまたはアップグレードした後、使用可能になったらリリース 5.0 の言語パックをインストールできます。

リリースに対して言語パックが使用できるようになった場合に言語パックを個別にインストールすることで、サポートする特定の言語のみを柔軟にアップロードおよびインストールできます。言語パックのアップロードおよびインストールは、Cisco Vision Dynamic Signage Director のメインメニューから新しいソフトウェア マネージャを使用して実行されます。

言語パックをインストールするには、次の手順を実行します

1. Cisco.com から目的の言語パックをダウンロードします。
2. Cisco Vision Dynamic Signage Director に管理者としてログインします。
3. メインメニューから、[ソフトウェアの管理 (Manage Software)] をクリックします。
4. ソフトウェア マネージャ画面から、[言語パック (Language Packs)] をクリックします (図 2(35 ページ))。

図 2 [言語パック (Language Packs)] タブ

RPM List						
4.0.0_4-1	sw-locale-es_ES-4.0.0_4-1.noarch.rpm	485.9 KB	Mon Jun 29 15:24:40 2015	0bc29195077671c12d73e4e46b75ca74		Never Version Installed
4.0.0_4-1	sw-locale-es_ES-4.0.0_4-1.noarch.rpm	487.8 KB	Mon Jun 29 15:24:34 2015	e56f5332e8290b04cdc9eac0e6f0fae		Never Version Installed
4.0.0_3-1	sw-locale-it_IT-4.0.0_3-1.noarch.rpm	2.5 KB	Mon Jun 29 15:25:08 2015	09e00d0ff4520ac27ee250a039773e0		Never Version Installed
4.0.0_3-1	sw-locale-de_DE-4.0.0_3-1.noarch.rpm	489.7 KB	Mon Jun 29 15:24:31 2015	48e46391728be6e67267c7627b729d		Never Version Installed
4.0.0_4-1	sw-locale-es_ES-4.0.0_4-1.noarch.rpm	484.6 KB	Mon Jun 29 15:24:52 2015	4c3a5edf5a5f50ee325104ac30c80		Never Version Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-zh_CN-4.1.0_2-1.noarch.rpm	6.4 KB	Sat Apr 9 10:00:59 2016	9444a5290c71d82815afa912b1a7a3		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-zh_CN-4.1.0_2-1.noarch.rpm	2.6 KB	Sat Apr 9 10:00:50 2016	40631a9cf479a9594bd0705970a29e14		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-tr_TR-4.1.0_2-1.noarch.rpm	629.5 KB	Sat Apr 9 10:00:10 2016	544241f68f5482c4154908164b4e9af		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-es_ES-4.1.0_2-1.noarch.rpm	484.1 KB	Sat Apr 9 09:59:52 2016	c838d2f1e15a591517a03a4a32e0252e		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-ru_RU-4.1.0_2-1.noarch.rpm	545.2 KB	Sat Apr 9 09:59:30 2016	4d0320c0f134f4c023e13d70892405		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-pt_PT-4.1.0_2-1.noarch.rpm	490.0 KB	Sat Apr 9 09:59:15 2016	d61e7955e0b5c9f2b03c990d1889d		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-fr_FR-4.1.0_2-1.noarch.rpm	487.8 KB	Sat Apr 9 09:58:57 2016	264a042b04c0430187b2070e34ee1d0		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-es_ES-4.1.0_2-1.noarch.rpm	490.5 KB	Sat Apr 9 09:58:44 2016	e1a979e0a03277274a823b7a7450c79		Installed
4.1.0_2-1	sw-locale-de_DE-4.1.0_2-1.noarch.rpm	490.3 KB	Sat Apr 9 09:58:29 2016	0e479b2c2961a31b17858f53145455		Installed

5. [アップロード (Upload)] をクリックします。
6. [ファイルのアップロード (File Upload)] ダイアログボックスで、ダウンロードした言語パック RPM ファイルに移動して、[開く (Open)] をクリックします。

言語パックがサーバに送信されます。

フォントのインストール

7. [インストール/アップグレード(Install/Upgrade)] をクリックして、言語パックをインストールします。

注:セカンダリ Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバを使用している場合、プライマリ サーバとセカンダリ サーバの両方に言語パックをインストールする必要があります。

8. (Cisco DMP 4310G のみ)フラッシュ テンプレートをステージングします。

[Cisco DMP 4310G デバイスのフラッシュ テンプレートのステージング\(34 ページ\)](#)を参照してください。

9. (SV-4K および DMP-2K のみ)ロケールを SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤーに移すには、次の手順を実行します。

- a. 管理ダッシュボードから、次のように操作します。

[DMP および TV 制御 (DMP and TV Controls)] > [DMP のインストール (DMP Install)] > [デフォルト設定の復元 (Restore Default Settings)]

- b. [デバイスの選択 (Select Devices)] パネルで、SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤー デバイスを選択します。

- c. コマンドを実行するには、パネルの左下にある [再生 (>)] ボタンをクリックします。

10. (SV-4K および DMP-2K のみ)コンテンツをメディア プレーヤーにステージングします。

詳細については、『[Cisco Stadium Vision Director Operations Guide](#)』[英語]の「Staging Content to the Media Player」トピックを参照してください。

フォントのインストール

注:次のガイドラインに従って、ウィジェット ツールで使用する新しいフォントをシステムにインストールします。これらのフォントは、外部の HTML ページには使用されません。

アップグレード前にカスタム フォントがすでにインストールされている場合は、それらを再アクティブ化するだけです。[言語パックのインストール\(35 ページ\)](#)を参照してください。

このセクションは、次のトピックで構成されています。

- [フォントのインストールに関するガイドライン\(36 ページ\)](#)
- [手順\(37 ページ\)](#)

フォントのインストールに関するガイドライン

注:Cisco Stadium Vision Director リリース 4.1 以降では、SV-4K および DMP-2K メディア プレーヤー ファームウェアに unifont.ttf フォントが組み込まれています。つまり、CSS で明示的にフォントを参照しない外部の HTML ページに対するフォールバック フォントとして、このフォントを使用できます。

フォントをインストールする前に、次のガイドラインを考慮してください。

- メディア プレーヤーでシステム メモリを節約するには、最小セットの必須文字があるフォントをインストールします。
- Cisco Vision Dynamic Signage Director は、約 30,000 のインストールされた字形をサポートできます。
- 中国語のような(より多くの字形を含む)アジア言語には、より多くのメモリが必要です。
- フォールバック フォントは Arial です。これは、ウィジェットが使用できないフォントを参照している場合に、デフォルトフォントとして使用されます。
- サポートされるのは、True Type (.ttf) および OpenType (.otf) フォントのみです。

フォントのインストール

- 選択されたフォントをアクティブ化すると、ウィジェット SWF および Cisco DMP 4310G で使用するフォントがコンパイルされます。SV-4K および DMP-2K では、これらのフォントは、コンテンツがステージングされる時にメディア プレーヤーにアップロードされます。
- スタイル付きフォントまたはウィジェット、あるいはその両方は、ウィジェット ツールで現在サポートされていません。

これらの特性があるフォントを使用する必要がある場合、たいていはフォント エディタ ツール (FontForge など) を使用して、フォントの OS/2 fsSelection フィールド (FontForge では「スタイルマップ」と呼ばれる) を変更できます。これを bitfield で (BOLD + ITALIC などから) REGULAR に変更すると、通常はうまく機能するようになります。フォントを再生成したら、Cisco Vision Dynamic Signage Director でフォントを再度アップロードしてアクティブ化します。

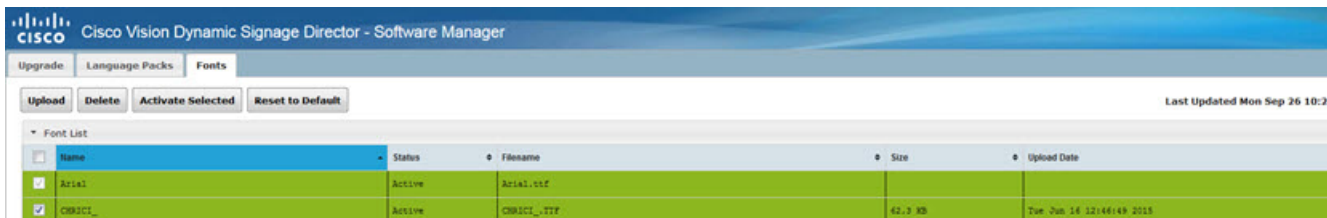
手順

フォントをインストールするには、次の手順を実行します

1. 目的のフォントを取得します。

注: フォントは TrueType (.ttf) または OpenType (.otf) である必要があります。
2. Cisco Vision Dynamic Signage Director に管理者としてログインします。
3. メインメニューから、[ソフトウェアの管理 (Manage Software)] をクリックします。
4. ソフトウェア マネージャ画面から、[フォント (Fonts)] をクリックします (図 3 (37 ページ))。

図 3 [フォント (Fonts)] タブ



5. [アップロード (Upload)] をクリックします。
6. [フォントのアップロード (Font Upload)] ダイアログ ボックスで、次の手順を実行します。
 - a. [参照 (Browse)] をクリックします。
 - b. フォント ファイルの場所に移動して、[開く (Open)] をクリックします。
 - c. [アップロード (Upload)] をクリックします。
7. アクティブ化するフォントのチェックボックスをクリックします。
8. [選択項目のアクティブ化 (Activate Selected)] をクリックして、Cisco Vision Dynamic Signage Director でフォントを使用可能にします。

フォントが、ウィジェット ツールおよび Cisco DMP 4310G で使用するためにコンパイルされます。
9. (SV-4K および DMP-2K のみ) コンテンツをメディア プレーヤーにステージングします。

詳細については、『Cisco Stadium Vision Director Operations Guide』[英語] の「Staging Content to the Media Player」トピックを参照してください。

次の作業

次の作業

- [アップグレードの確認\(39 ページ\)](#) の手順に従って、アップグレード プロセスが正常に完了したことを確認します。
- [付録 A:アップグレード後チェックリスト\(55 ページ\)](#) を使用して、必要な確認手順が完了していることを確認します。